

平成 25 年度 第 4 回常任理事会会議録

日時 平成 25 年 7 月 24 日 (水) 19:00~21:35

場所 宮崎市郡医師会検査センター 1 階 休憩室

参加 常任理事：津曲（会長） 日高（副会長） 守田（副会長） 佐伯（会計） 花牟禮（事務局）
坂梨（組織） 深江（組織） 松尾（学術） 中村（学術） 竹ノ内（学術）
黒木（庶務） 奥野（庶務）

議事録 花牟禮

次第

1. 開会・会長挨拶

2. 一般社団法人移行に関する説明（横山司法書士・松山税理士）

現在は、一般社団法人の認可がおり厳密には移行法人となった。公益目的財産 10,580,764 円を計画的に減らしていき、毎事業年度ごとに（計画終了まで）公益目的支出計画実施報告書を提出していく。計画は 9 年で、公益目的支出計画の実施の完了は 2022 年 3 月 31 日の予定である。

役員改選時の登記および毎年の決算報告は必要であるが、法人の現況報告は不要である。

3. 平成 25 年度第 3 回常任理事会議事録確認

《承認》

4. 報告事項

会長

- ・長崎県 60 周年記念事業（講演会・式典・祝賀会）に出席
- ・一般社団法人宮崎県臨床検査技師会諸規定の見直し作業が終了した。理事会の承認後ホームページに UP する。
- ・宮崎県への新法人移行の届出と、税務署への変更届の提出が完了した。 《承認》

事務局

行事・文書について（別紙参照）

- ・日臨技から平成 25 年度全国役員名簿作成のための各県役員の届出依頼があり、提出した。
- ・宮崎県赤十字血液センターから、「第 1 回宮崎県輸血懇話会」開催にかかる名義後援依頼があり、承諾で回答した。
- ・平成 25 年度宮崎県公衆衛生功労者表彰被表彰候補者として、宮崎県健康づくり協会の神田一夫技師を推薦するとして回答した。
- ・平成 25 年度宮崎県小児糖尿病宿泊研修会の人材派遣に関して、回答と依頼文書を発送した。
- ・平成 25 年度の賛助会員および広告協賛の業者・メーカー一覧を作成した。

平成 24 年度の賛助会員で今回申込みが無かった業者・メーカーに対し、申込み漏れがある可能性もあり、理事で手分けしてもう一度アナウンスする。 《承認》

庶務（別紙参照）

会員の推移

7 月 23 日現在 397 名（新入会員 2 名、退会 0 名、未入金者 0 名）

8 月開催予定の研修会 4 件、6 月後半から 7 月に開催された研修会が 4 件

《承認》

組織（別紙参照）

- ・厚生労働に係る平成 26 年度春の叙勲及び褒章候補者の推薦、第 42 回医療功労賞受賞候補者の推薦は、今回は推薦しない。
- ・平成 25 年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者の推薦については、池井病院 山下景子技師を推薦する予定で、書類を準備中である。理事会の承認後推薦する。
- ・公益目的事業（きて・みて・みやざき発 健康パーク 2013）企画書・予算書について
主催団体の宮崎市からの要望に応え、昨年までのがん撲滅に加えて、頸動脈エコーを実施する。
（企画書・予算書は一部修正が必要・・・修正後、メール会議で承認予定）
- ・日臨技生涯教育に申請して、腹部超音波検査研修会（腹部エコーハンズオン）を実施する。
- ・第 32 回宮崎県糖尿病宿泊講習会報告書・決算書 《承認》

学術

- ・第 48 回日臨技九州支部医学検査学会の座長推薦について
免 疫： 緒方 良一 技師 （宮崎大学医学部附属病院検査部）
血 液： 寺原 孝弘 技師 （済生会日向病院）
微生物： 武田 展幸 技師 （宮崎大学医学部附属病院検査部） 《承認》

4. 審議事項（別紙参照）

1) 全国検査と健康展開催について（別紙企画書参照）

- ・平成 25 年 11 月 10 日（日）10:00～15:00、イオンモール宮崎 2F 特設会場にて開催。
- ・公益事業として会場使用申込書をイオンモール宮崎に提出。無料使用許可をもらった。
（ただし、机、椅子、パネル等の備品は、借用すれば有料）
- ・企画内容について、長田直人先生（宮崎大学医学部地域医療学講座教授）がボランティア活動で実施している子供向け医学体験教室に血管年齢測定を見学に行ったところ、ぜひ、参加したいとの申し出を受けた。・・・長田直人先生のグループにも参加協力をしてもらう。
- ・公益事業で使用するため、技師会名称がプリントされたジャケットを 30 着作成する。《承認》

2) 公益事業申請書等の書式について・・・継続検討

3) 一般社団法人宮崎県臨床検査技師会諸規定について

修正後、メール会議にて理事の承認で決定する。 《承認》

4) 宮崎県臨床検査技師会会誌の発行について

今回は 9 月に発行予定で準備する。次年度からは 6 月末までの発行を目指す。

今回の会誌は、一般社団法人に移行したので新しい定款・諸規定、会員名簿、役員名簿等を掲載し、11 月開催予定の学会発表論文は来年度（6 月頃発行）の会誌に掲載する。

<発行時期を変更する理由>

11 月開催の県学会の発表を論文として掲載するため、毎年、年度末ギリギリの発行になっている。また、会誌に掲載される宮崎県会員名簿は 1 年前のもので情報が古く、総会終了後早い時期（6 月末頃まで）に会誌を発行できれば新しい情報となる。県学会発表論文についても、会誌発行まで時間的余裕ができ、質の向上が期待できる。広告や賛助会員の名簿も、申込みを受けて早い時期に会誌に掲載できる。 《承認》